

若松管内の船舶海難発生状況（令和5年第2号）

令和5年2月1日～2月28日の速報値をお知らせします。

■船舶海難発生状況（速報値）

※（ ）内は令和4年同時期の海難隻数

	発生状況 (2/1～2/28)	発生状況累計 (1/1～2/28)
船舶海難(隻)	0 (1)	0 (1)

※発生状況は、速報値であるため値が変動することがあります。

船舶の事故「0」を目指して

- 常時見張りの徹底
- 発航前の点検
- 専門業者による定期的なメンテナンス
- 無理のない航海計画の策定
- 最新の気象・海象情報の入手
- 故障に備え、救助支援者の確保



若松海上保安部メールアドレス（受信専用）

E-mail : jcg-7wakamatsu-koko@gxb.mlit.go.jp

若松海上保安部ホームページアドレス

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/wakamatsu/index.html>

若松海上保安部

〒808-0034 北九州市若松区本町1-14-12

TEL093-761-4200

船舶事故を防ぐために

寒い時期もだんだんと落ちつき、これから気候も良くなっていく中で、マリンレジャーを楽しむ方々が増えていくことが予想されます。

船舶が多くなってくると、当然事故の危険性も高まります。

近年、マリンレジャーに没頭するあまり十分な見張りを怠ったり、夜通し魚釣りを楽しまれた後の帰港中に居眠りをしてしまい、船舶事故を起こす事案が多々発生しております。

船舶事故を起こさないためにも、「**常時見張りの徹底**」、「**疲労状態での運航を控える**」等、心がけていただきたいと思います。



出港前の確認事項

- ☞ 残燃料及びバッテリー充電状況の確認
- ☞ 最新の気象情報の確認及び水路情報等の収集
- ☞ 連絡体制の確保（家族・知人・マリーナ等の連絡先を確認）

航行中の注意事項

- ☞ 継続した見張りの徹底
⇒ 船舶の早期発見に努めましょう。
- ☞ 航海計器等を使用して自船の位置をこまめに確認
- ☞ 荒天時は無理せず帰港
⇒ 海上でも最新の気象を確認し、荒天が予想される場合は手遅れにならないよう速やかに帰港しましょう

入港後の確認事項

- ☞ 排水口の点検、開口部の閉鎖状態やビルジ量の確認
- ☞ 係留状態の確認（荒天に備えての係留強化等）
⇒ 冬から春先にかけては急速な低気圧の発達が予想されます。
大切な船を守るためにも、こまめな係留状況の確認を！

海の事件事故は
「118番」へ



気象・海象は
「海の安全情報」で入手

